

<仕事の魅力発見フェス 雇用促進・就労定着プロジェクトの感想>

<参加者の様子について>

- ・会場にたくさんの方が来場されたことにまず驚きました。
- ・受付を担当しましたが、参加された皆様の緊張感がものすごく伝わってきました。そんな中で楽しみにしている様子や積極性も感じることもできました。
- ・企業側とのタイミングさえ合えば、いつでも就職に結びつける事が出来る方が大勢いるのではないかと感じました
- ・仕事体験をされる方は、積極的にチケットを受け取りに来られたり、積極的な動きが見られ、就職に向けて取り組む姿勢が見られました。
- ・真剣な眼差しでステージからの説明を聞き入る姿勢、その後の体験で一生懸命に取り組む様子を身近に拝見させて頂き、就労への強い意欲を感じました。

<ステージイベントについて>

- ・限られた時間の中、集中し企業紹介を聞き入っていた様子に、一般就労をしたいと思う意気込みを感じました。
- ・企業説明スライドでは実際に勤務されている方と事業所の方の話を両方聞くことができ、その後の仕事体験をする上で意識付けができたのかなと感じました。
- ・企業説明スライドに伝わりやすいように動画を入れたり、様々な勤務地や仕事内容があることも伝えられたらよかったと思いました。

<体験イベント参加者の様子について>

- ・参加者の真剣な顔つきが印象的でした。あの表情を見ただけでも開催できて良かったと思っています。
- ・自社のブースを楽しそうに体験をしている方々を間近で見て、本当に『やってよかった』と感動しました。
- ・我々でもいきなりでは慣れない仕事に戸惑いを持ちドギマギするのですが、皆真剣に取り組み、何個ものブースを回り一生懸命体験している事に胸を打たれました。
- ・何かに打ち込む姿勢は、真剣で真面目だと思いました。真剣に打ち込む姿勢、途中であきらめない姿が良かったです。
- ・実際に、機械の部品に触れるなどが出来たからこそ、興味を持たないように感じました。
- ・体験された方の部品の組み立てが完成した時や、目視体験で正解をした時の表情がとても印象的でした。
- ・シーツたたみという一見簡単そうな作業ではありましたが、シーツの角と角をなかなかうまく合わせられない方、たたみ方が口頭説明ではわからない方、一緒に指差しながら動作を入れながら説明することでできる方、できなくても時間をかけてじっくり完成される方、すぐに諦めてしまった方など、様々な方の状況が理解できたことは、今後の障がい者雇用を考える上で参考になりました。
- ・説明後すぐに作業ができる方、時間がかかってしまう方…。個人差がかなりありました。
- ・できたことを言葉で丁寧に評価をすることが、大事だと改めて気づかされました。

<イベントの進め方について>

- ・ブースごとの実演時間にバラツキが出たため若干の混乱はありましたが、素晴らしい試みだったと改めて思います。
- ・番号札がうまく機能していないように感じました。
- ・忙しい中時間を割いて参加下さった皆さんに、少しでも役に立つように自信をつけて帰ってもらわなければいけなかったのですが、ゴミの分別は難しかったようで…。反省です。
- ・体験している人だけではなく、見学している人も作業内容が見られるようなレイアウトなら尚良かった。
- ・時間が足りなくなり、最後の方などはお2人で一緒に行う事になるなど、時間配分や配慮が足りませんでした。
- ・番号順に揃わないため、番号札の早い順を優先したり、来てくれた順番にご案内していた形でした。時間の関係上体験をやめた方もいらっしゃいました。
- ・整理券が、ほかの体験ブースの番号と被っているので番号を変えて欲しいとの問い合わせが多くあり、この部分の調整は少し難しかった気がしました。

- ・それぞれのブースの作業体験時間が違うので、体験できる順番に來れない方がいましたが、ここはなんとかほかの方との交換で調整ができたと思います。
- ・時間が短かった…会場や一つ一つのブースが狭かった…。
- ・一度、全体に「こんな内容ですよ」と伝えてから興味のあるブースに誘導してもよかったのではと思いました。

<発表を担当したご本人の感想や担当したメリット>

- ・人の役に立っているように感じて嬉しかった。
- ・自分の発表は台本があったので落ち着いて出来ました。
- ・他の方の発表を見て色々な仕事があり楽しそうでした。
- ・職場体験はもう少し時間が欲しかったです。説明がちゃんと出来なかつたり体験している人の考える時間があまりなかったため、次は落ち着いて説明ができるようにしたいです。
- ・初めての経験でしたが、発表を無事終えられたことで自信につながったと思います。
- ・長時間のシーツたたみをして疲れた様子でしたが、ご本人にも良い体験となりました。働く姿や感想を伝えることで将来を考える機会になればと思いました。

<フェスを行った感想>

- ・たくさんの想いが集結したイベントだったんですね。参加者の反応が、最高のモチベーションになりました。
- ・参加者の反応も見て、こんな意気込みで参加して下さっていたとは…と認識が甘すぎたと感じました。もっと、あすればよかった、こうすればよかったという反省点と、次回への目標も出来ました。
- ・今回のフェスを通じて勉強になることが多々ありました。私も勉強させていただいています。
- ・プロジェクトといいながら自分を育ててもらっています。
- ・他のブースのスライドや取り組み、ブースの内容も大変勉強になりました。
- ・大勢の方達に参加していただき体験会の時間が少なかったとも思いますが、福祉サービス事業所や求職者の方々に企業の仕事内容や業務を知って、体験してもらえる良いイベントになったと思います。
- ・ある意味でショックを受けました。参加者の積極性は、一般の就職希望者とも何ら変わらず、むしろ自分の可能性を試したいという希望が溢れているように感じました。
- ・支援スタッフの方々とは、もう少しゆとりをもって話をしたかったなあと思いました。自分に余裕が無かったのですが、あの場だからこそその会話が出来たはずと感じました。
- ・本当に働きたい若者が沢山いらっしやることがわかりました。
- ・一般の職業説明会は、1日あっても数名が現状です。参加されている方は、「この仕事ならできるかも」「思ったより、数を数えることが難しい」「疲れた」「思ったよりもできた」など、仕事することに挑戦できる場となり、様々なことを考え一歩ふみだす機会となられたのではないかと思います。
- ・働きたい方と企業の、マッチングをどのように図るかの課題に対する意義な時間だったと思います。

<今後について>

- ・まずはこの反省点を解消して次回です。「イベント開催」に一步踏み出せた年だったので、次年度はもう一步進みたいと思ってます。フェスに参加してくれた皆さんのあの表情見たらやらないと…という気になります。
- ・まだまだたくさんの就労迷子になっている方の『第一步を踏み出す』きっかけになれば…という思いでやっていきたい。
- ・今回のような活動を繰り返しているうちに、本当に自分に合っている企業に出会えるという思いを込めて活動したいと思いました。
- ・今後の就労支援の課題として、仕事に向き合う努力、姿勢は理解できるが、心のケア・モチベーションはどの様に考えているか、聞くチャンスがあれば聞いてみたいと思いました。
- ・このプロジェクト活動の中での学びや発見を、しっかりと事業所に還元していきたいと思います。
- ・自社の今後の目標を気づかせてくれた、貴重なフェスでした。
- ・コミュニケーションがうまくいかず悩む職員がいることも現状で、仕事の内容を見直すことも視野に入れ、働く環境を整えていくことの課題が大きいです。

- ・他の事業者の取り組みや仕事を知り、その上で従事者が生き生きと元気に発表していたことを通じて、雇用の大切さをより感じるようになったのは私にとって財産です。
- ・次のチャンスがあるのであれば、また参加したいし勉強したい。そして良い人材と縁で繋がることを願っています。
- ・受け入れ側の企業に、障がい者雇用における指導方法・リスク管理・案件処理を学べる講習会等の開催を、支援センターや福祉サービス事業所等のお力をお借りして開催できれば、雇用に迷っている・定着しないなどで悩んでいる企業(私)の雇用・就労定着が増えるのではと思います。